

【事業番号： 1 】

総合計画	計画推進のための取組	担当	市民生活部 市民課	
総合計画における期間計画目的体系 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;">                     行政サービスの向上                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;">                     サービス提供体制の充実                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;">                     窓口サービスの市民満足度の向上                 </div>				
事業名	<b>各種証明書自動発行システム運用事業</b>			
事業目的	市役所で扱う各種証明書の交付について、自動交付機を導入し、行政サービスの効率化を図るとともに、交付までの待ち時間の短縮や窓口の混雑緩和、休日等の取扱い等を可能にする。			
事業概要	市役所本庁等に自動交付機を設置し、あきた市民カードを使用して各種証明書（住民票の写し・住民票記載事項証明書・印鑑登録証明書）の交付を受けられるようにする。 なお、本年12月から戸籍全部事項証明書・戸籍個人事項証明書の追加を、平成21年度に自動交付機の増設（（仮称）西部地域市民サービスセンター）を予定している。			
事業費	年度	事業費	うち一般財源	事業内容
	H18年度決算	13,940 <small>千円</small>	13,940 <small>千円</small>	定期点検及び保守等による維持管理を実施
	H19年度決算	13,967	13,967	定期点検及び保守等による維持管理を実施
	H20年度予算	9,035	9,035	定期点検及び保守等による維持管理を実施
現状課題	住民票等交付件数（299,588件）に占める自動交付機からの交付（26,933件）の割合は約9.0%となっており、自動交付機の利用率はいまだ低いものである。今後も窓口でのあきた市民カードへの引替交付の勧奨や広報あきた等を利用した広報活動に努め、利用率向上を図る必要がある。			
特記事項				

総合計画	2章 1節 2項 2	担当	環境部 環境企画課												
総合計画における期間計画目的体系															
<pre> graph TD     A[緑あふれる環境を備えた快適なまち] --- B[環境の保全]     B --- C[循環型社会の推進]   </pre>															
事業名	<b>環境貯金市民還元事業</b>														
事業	<p>市民および事業者へ、ごみ減量のシンボルである環境貯金箱を通じて、ごみの排出量、ごみ減量による処理経費の節約額等の情報を提供するとともに、ごみ処理経費節約額に見合った額を環境貯金として積み立てし、ごみ減量、環境活動等の市民還元につながる事業に活用することにより、市民等のごみ減量意識を醸成し、ごみの減量に資することを目的とする。</p>														
事業の概要	<p>より多くの市民が環境に関心を持ち、環境に配慮した行動がとれるよう、18年度から24年度にかけて市民還元事業を実施するもの。これまでの主な事業は下記のとおり。</p> <p>【H18】...容器包装リサイクル法施行により、国の方針としてレジ袋削減推進が示された。そこで市民にマイバッグの利用を呼びかけるため「オリジナルマイバッグ」の検討と試作を実施。</p> <p>【H19～H20】...一般家庭におけるごみの組成調査等から、さらなるごみ減量のためには生ごみ対策が重要であることがわかった。そこで「生ごみ減量作戦」として、生ごみによる堆肥づくり学習会や、生ごみを出さない工夫を学ぶ料理教室、ごみ減量・分別出前講座により、ごみ減量や分別、生ごみの水切りおよびリサイクルの啓発を図っている。</p>														
事業費	年度	事業費	うち一般財源	事業内容											
	H18年度決算	1,145 <small>千円</small>	0 <small>千円</small>	オリジナルマイバッグの検討・試作等											
	H19年度決算	1,119	0	生ごみ減量作戦等											
	H20年度予算	2,085	0	生ごみ減量作戦等											
現状の課題	<p>ごみ減量の成果である環境貯金を市民が実感でき、環境意識の向上につなげるためには、その時々々の市民ニーズの把握に努めながら、ごみ減量や環境配慮行動につながる取り組みへの支援、啓発を実施する必要がある。</p>														
特記事項	<p>環境貯金額の実績</p> <table border="0"> <tr> <td>H16年度...</td> <td>4,412,000円</td> <td>H19年度...</td> <td>9,296,000円</td> </tr> <tr> <td>H17年度...</td> <td>3,943,000円</td> <td>H20年度(4月～9月まで)...</td> <td>8,481,000円</td> </tr> <tr> <td>H18年度...</td> <td>4,486,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			H16年度...	4,412,000円	H19年度...	9,296,000円	H17年度...	3,943,000円	H20年度(4月～9月まで)...	8,481,000円	H18年度...	4,486,000円		
H16年度...	4,412,000円	H19年度...	9,296,000円												
H17年度...	3,943,000円	H20年度(4月～9月まで)...	8,481,000円												
H18年度...	4,486,000円														

【事業番号： 3 】

平成20年10月27日

総合計画	1章 3節 1項 5	担当	農林部 農業農村振興課	
総合計画における期間計画目的体系				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">豊かで活力に満ちたまちづくり</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">交流人口の拡大</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">観光振興の推進</div>				
事業名	市民農園整備事業			
事業目的	<p>本市では、「しあわせ実感 緑の健康文化都市」を目指し、豊かで活力に満ちたまちづくりを進めるため、交流人口の拡大を図っているところである。</p> <p>このため、農村の多面的な機能や魅力をいかしたグリーン・ツーリズムを推進することとし、受入体制の整備を推進するとともに、自然や農業などの新たな体験型メニューを提供している。</p> <p>当事業は、このグリーン・ツーリズム推進の拠点として、市民や首都圏などの都市住民の日帰り型や滞在型など多様な農園を整備するものである。</p>			
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の多様なニーズに対応するため、駐車場・トイレ・休憩所等を備えた有料農園と無料農園の地域バランスを考慮しながら整備を進めている。</li> <li>・有料農園5カ所(雄和地区3カ所、仁井田地区1カ所、河辺地区1カ所(計画))</li> </ul>			
事業費	年度	事業費	うち一般財源	事業内容
	H18年度決算	千円 64,062	千円 8,639	楯台地区スーパー農園整備、農園維持管理(有料2カ所・無料7ヶ所)
	H19年度決算	75,603	5,305	仁井田地区スーパー農園整備、農園維持管理(有料3カ所・無料7ヶ所)
	H20年度予算	62,085	3,708	仁井田地区スーパー農園整備、農園維持管理(有料3カ所・無料6ヶ所)
現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低コストで効率的な維持管理、運営方法</li> <li>維持管理について、有料農園の場合、管理棟施設の開閉・周囲の草刈りは賃金で、見回りや野菜栽培講習会等運営は直営で進めている。</li> <li>無料農園の場合、周囲の草刈りは賃金で、連絡や調整については利用者の中から連絡調整員をお願いしボランティアによる対応をしていただいている。</li> </ul>			
特記事項				

総合計画	5章 2節 1項 1	担当	教育委員会 生涯学習室	
総合計画における期間計画目的体系				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">人と文化をはぐくむ誇れるまちづくり</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; margin-left: 20px;">教育の充実</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 40px;">社会教育の充実</div>				
事業名	<b>成人の日記念事業</b>			
事業目的	新成人の新しい門出を祝福する記念行事を通して、新成人としての責任と自覚を促す機会とする。			
事業の概要	<p>満20歳に達した新成人を対象に、毎年、成人の日（1月第2月曜日）に記念事業として「新成人のつどい」を開催する。</p> <p>事業は、市と教育委員会が主催し、新成人で構成する実行委員会が行事内容を検討し、運営協力する。</p>			
事業費	年度	事業費	うち一般財源	事業内容
	H18年度決算	1,862 <small>千円</small>	1,862 <small>千円</small>	オープニングセレモニー、式典、フリートクイズ 対象者3,478人 出席率75.9%
	H19年度決算	2,131	2,131	オープニングセレモニー、式典、フリートクイズ 対象者3,386人 出席率78.4%
	H20年度予算	2,127	2,127	オープニングセレモニー、式典、フリートクイズ 対象者3,271人
現状の課題	<p>駐車場の確保を含め、会場付近の交通渋滞の解消</p> <p>参加者のマナー向上</p>			
特記事項				